

➤ 高知市土佐山産ゆずの ブランド化をめざして

高知市土佐山柚子生産組合は、平成30年3月に高知市及び民間企業との3者で締結した第3期柚子パートナーズ協定において、土佐山産ゆずのブランド化等に取り組むことを活動の柱としており、ゆず祭りなどの需要拡大イベントを実施しています。

➤ 第3回土佐山ゆず祭りは、 土佐山学舎5年生が企画参加

昨年度の土佐山ゆず祭りは土佐山学舎9年生が企画。ことしは5年生が意思を引き継ぎながら、より発展させるため、前年を超える数の商品販売などバージョンアップしたゆず祭りを柚子生産組合に提案し、共催することとなりました。



生産者等がゆず産地化に取り組むために掲げるスローガン



第2回ゆず祭りで土佐山学舎の生徒が考案したキャラクター「ゆずっこちゃん」

➤ ことしは「とさのさと アグリコレット」で開催

第3回「土佐山ゆず祭り」は、9月20日にオープンした「とさのさとアグリコレット」のイベント広場で開催します。お買い物の機会に、気軽にお立ち寄りいただけます。



ゆず好き集まれ！土佐山満載ゆず祭り！

第3回
**土佐山
ゆず祭り**
TOSAYAMA YUZU FESTIVAL

令和元年 11月9日 土

時間(とき) / 11:00 ~ 14:00 (雨天決行)
※商品がなくなり次第終了
場所(ところ) / とさのさと アグリコレット
(高知市北御座) ※サニーマートとさのさと御座店のとなります。

ゴトコトくん
ゆずっこちゃん

土佐山学舎の子どもたちが、企画参加しています！

おすすめ商品！

- 四方竹のゆず寿司 (JA女性部土佐山支部)
- ゆず・いちごジャムパン (生活学舎桃土)
- 土佐山の美味しいジャム (もんちゃんちのベリーベリー農園) (古吹さん)
- おにぎり弁当 (ショップたけざきおむすび玉子焼)
- ゆずシャーベット・ゆずジュース・ゆずぐしチップス・ゆずあめ (旭フレッシュ(株))(クラシエ)
- ゆずおそ付おでん (土佐山婦人会)
- 鏡川で育ったあゆの炭焼き
- ゆずつめ放題
- 枝付ゆずの販売
- ゆずシフォンケーキ (オーベルジュ土佐山)

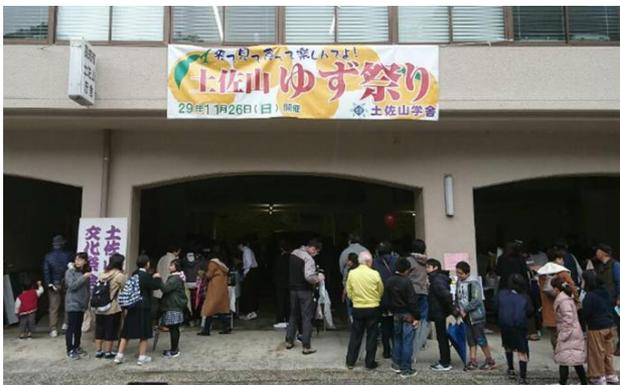
And more...

(主催) 高知市土佐山柚子生産組合、高知市立義務教育学校土佐山学舎 (後援) 高知市、高知市教育委員会
(協賛) 旭食品(株)、土佐山開発公社 お問い合わせ先: 高知市土佐山柚子生産組合事務局 TEL: 080-5665-0107 (担当: 岡崎)

◆ 第1回「土佐山ゆず祭り」

平成29年11月26日開催

当時の土佐山学舎8年生が、土佐山学の学習を進めるなかで、土佐山を多くの方に知ってもらうためのPRをしようと、基幹作物である「ゆず」を生かした商品などを販売する「ゆず祭り」を高知市土佐山柚子生産組合に提案し、協賛を得て、高知市土佐山庁舎1Fで初開催しました。当日は200人以上が来場。



◆ 第2回「土佐山ゆず祭り」

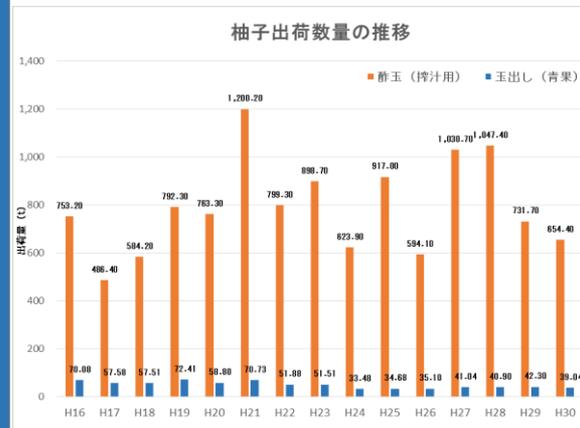
平成30年11月10日開催

土佐山学舎9年生が第1回ゆず祭りのPDCAを行い、成功点を生かしながら来場者を増やすために、ひろめ市場で第2回土佐山ゆず祭りを開催しました。

土佐山産ゆずのブランド化等に取り組む高知市土佐山柚子生産組合との初の共催により、第1回を大幅に上回る来客があり、大盛況となりました。



《参考》高知市土佐山産ゆずの出荷量



- 高知市は県内でも有数のゆずの産地であり、高知市土佐山柚子生産組合の酢玉(果汁用)は、市町村別では第4位(H29)の生産量を誇っています。
- 搾汁されたゆず果汁は、ゆずポン酢やゆずジュースなどに利用されています。また、搾汁後のゆず皮から抽出されたエッセンシャルオイルは、化粧品原料としても活用されています。
- 生産量としては、台風の襲来をはじめとした悪天候等の影響により、H29、H30と連年の不作となりましたが、本年は例年並みの収穫が期待されています。

【概要】

●長浜・御畳瀬・浦戸の各地区で既に行われているイベントを同時開催し、3地区でそれぞれ異なるターゲット層の来場者を様々な移動手段でつなぐことにより、地域内を広く回遊してもらうイベントです。

【目的】

- 令和2年度から始まる長浜・御畳瀬・浦戸地域振興計画の推進に向けて、地域の気運を高める
- 地域のポテンシャル（魅力）の確認
- 地域から提案された活性化策の一部をテストマーケティング
- 各地域の子どもが地域の魅力に触れることで、地域の良さを認識し、将来にわたって高知市に住み続けたい思いを抱いてもらう

【地域発信による広報戦略】

- SNS等の情報発信
地域発のイベントとして行政が先導しながら、地域住民と共にツイッターやフェイスブックでの情報発信にチャレンジ
- 動画制作による広報戦略
今後の地域活性化に向けて、地域の良さを発信するためのツールとして、ドローン等を活用した動画を制作予定

【日時】

令和元年11月3日(日・祝) 10時～16時 ※雨天中止

会場位置図



【各会場のイベント】

- 長浜会場 : 元親こじゃんと楽市
- 御畳瀬会場 : みませ祭
- 浦戸会場 : うらら音楽祭

こうち南フェス2019 3地区をつなぐ3つのポイント

①地域と行政が“役割分担”しながら地区をつなぐ

「地域住民と行政が相互に補完しながら協働」

各会場 : 地域が主催でイベントを実施
循環交通 : 市が主催, 地域住民と共に運営



③“クイズラリー”で地区をつなぐ

子どもたちが、楽しみながらも各地区のことをより知ってもらうため、各会場に足を運ばないと答えが分からないクイズを地域住民が考案。全問正解者には、地域住民製作のオリジナル缶バッジを数量限定でプレゼント。

「御畳瀬地区への移住者が缶バッジをデザイン」



②色々な”交通手段”で地区をつなぐ 「県内のトゥクトゥク全5台が初めて集合」

シャトルバス, トゥクトゥク, サイクリング, 遊覧船

で

3つの会場にアクセス!

1 目的

災害対策基本法第48条の規定(防災訓練義務)に基づき、市、各防災関係機関、自主防災組織等による実践的な災害対応とそれぞれの連携した訓練を実施することにより、総合的な防災体制を確立し、併せて、防災に係る体験や学びを通して、市民の防災意識の醸成を図るもの。

※ シェイクアウト訓練・津波避難訓練は、内閣府と合同で「地震・津波避難訓練」として実施

2 日時

- 令和元年10月27日(日) 10:00 ~ 14:15
 - ・開始式 10:00 ~ 10:10
 - ・午前の部 10:15 ~ 12:00
 - ・午後の部 12:30 ~ 14:00
 - ・閉会式 14:00 ~ 14:15

3 会場

- メイン会場 鏡川、鏡川みどりの広場及びその周辺
- サテライト会場 イオンモール高知、下知地区
- 体験・展示会場 鷹匠公園、鏡川緑地
 - ※ 鏡川みどりの広場での訓練実施は初
 - ※ メイン会場のレイアウトは、3ページを参照

4 訓練想定

- 四国沖の南海トラフを震源としたマグニチュード9.0の巨大地震及び地震に伴う津波発生を想定
- 津波発生により多数の孤立者が発生したことを想定
- 強い揺れと浸水のため、電力、ガス、水道の供給が停止し、電話もほとんど繋がらない状態が続いていることを想定

5 訓練参加機関・団体

- 内閣府、高知市、高知市保健所、高知市上下水道局、高知市消防局、高知市消防団、高知県、高知県警察、高知地方気象台、四国地方整備局(土佐国道事務所・高知河川国道事務所・高知港湾・空港整備事務所)、高知海上保安部、陸上自衛隊
- イオン高知、四国電力グループ、NTTグループ、四国ガスグループ、高知県LPガス協会、日本赤十字社高知県支部、もみのき病院、高知市シティエフエムラジオ放送、高知県立大学、高知市管工事設備業協同組合、日本下水道管路管理業協会中国四国支部高知県部会
- 下知地区減災連絡会、第六小学校区防災専門部会 等

令和元年度 高知市総合防災訓練及び内閣府地震・津波防災訓練 概要

6 訓練計画（訓練実施場所等調整中）

○ 開始式：10:00～10:10（@メイン会場①）

○ 午前の部：10:15～12:00（@メイン会場①，②，イオンモール高知，下知地区）

No.	訓練項目	実施主体	訓練実施場所 (3ページ参照)	備考
1	緊急地震速報対応訓練	高知地方気象台	メイン会場①	—
2	シェイクアウト訓練	参加者全員	メイン会場，イオン，下知地区	内閣府との合同訓練
3	津波避難訓練	高知市，イオンモール高知，自主防	イオン，下知地区 ※メイン会場は実施しない	内閣府との合同訓練
4	対策本部設置訓練	高知市	あんしんセンター	—
5	臨時災害放送訓練	高知シティエフエムラジオ放送	メイン会場①	—
6	情報収集訓練	高知市，消防局，消防団，高知県， 県警，四国地整，自衛隊，海保	メイン会場①，②	ヘリコプター・ドローン等による情報収集
7	救助救出訓練	消防局，消防団，県警，自衛隊	メイン会場①，②	—
8	災害医療救護活動	保健所，日赤，もみのき病院	メイン会場①	—
9	避難所開設・炊き出し訓練	高知市，自主防，自衛隊	メイン会場①	炊き出し訓練後は訓練参加者及び一般 来場者に無料提供

○ 午後の部：12:30～14:00（@メイン会場①，④）

No.	訓練項目	実施主体	訓練実施場所 (3ページ参照)	備考
10	Q-ANPI(※)設置訓練	高知市	メイン会場① 等	(※)準天頂衛星(みちびき)を利用した 安否情報通信サービス
11	上下水道復旧等訓練	上下水道局等	メイン会場④	—
12	配電線応急復旧訓練	四国電カグループ	メイン会場④	—
13	通信応急復旧訓練	NTTグループ	メイン会場④	—
14	都市ガス，LPガス応急復旧訓練	四国ガスグループ，LPガス協会	メイン会場④	—

○ 閉会式：14:00～14:15（@メイン会場①）

○ その他（@メイン会場①，③，④，⑤）
体験・展示・講習ブース等を設置

訓練レイアウト図(メイン会場)



高知市クラウドファンディング第2弾

『小さな動物園「わんぱくこうちアニマルランド」の動物たちを、津波から守るための「避難棚」を作りたい！』



動物たちの命を津波から守る

ライオン・ジャガー・ツキノワグマの展示場に、避難棚を設置する費用400万円のうち100万円をクラウドファンディングで資金調達し、動物たちが生き延びる手段を確保するとともに、来園者に津波の高さを意識してもらい、防災意識を高め、わんぱくこうちアニマルランドの取組を多くの方に知っていただくことを目指します。

寄附してくださった方へのお礼として、アニマルランドの動物写真入りオリジナルポストカード、完成披露イベントへのご案内状をお送りします。

今後のスケジュール

10月17日(木) クラウドファンディングサイトに掲載 (寄附受付開始)

～ (目標金額100万円, 募集期間61日)

12月16日(月) 募集終了

3月末 (予定) 避難棚製作・設置工事完成

避難棚完成後 披露イベントの実施を予定しています。



ふるさとチョイスガバメント
クラウドファンディングサイト
10月17日(木)10:00
からアクセスできます

